

サウジアラビア経済概況 (2025年1月)

目次

1.	月次経済概況 (サウジアラビア総合統計庁が発表した 2024 年 11 月のデータ)	2
(1)	生産動向	2
①	鉱工業生産指数 (IPI) 【図表 1、2】	2
②	原油生産量	3
(2)	物価動向と消費関連指標	3
①	消費者物価指数 (CPI) 【図表 3】	3
②	卸売物価指数 (WPI) 【図表 4】	4
③	消費動向 【図表 5】	5
(3)	金融関連指標の動き	5
①	政策金利 【図表 6】	6
②	外貨準備高 【図表 7】	6
2.	セクター別概況	7
(1)	石油分野	7
①	原油価格	7
②	原油生産量・輸出量	7
③	国内石油製品需要 【図表 8】	8
④	石油関連ニューストピックス	9
(2)	水分野	9
①	水関連ニューストピックス	9
(3)	電力関連	10
①	主要プロジェクトの状況	10
(4)	ギガプロジェクト関連	10
(5)	その他	12
	添付資料：現在進行中の新規主要電力案件の状況 (2024 年 12 月現在)	15

1. 月次経済概況 (サウジアラビア総合統計庁が発表した 2024 年 11 月のデータ)

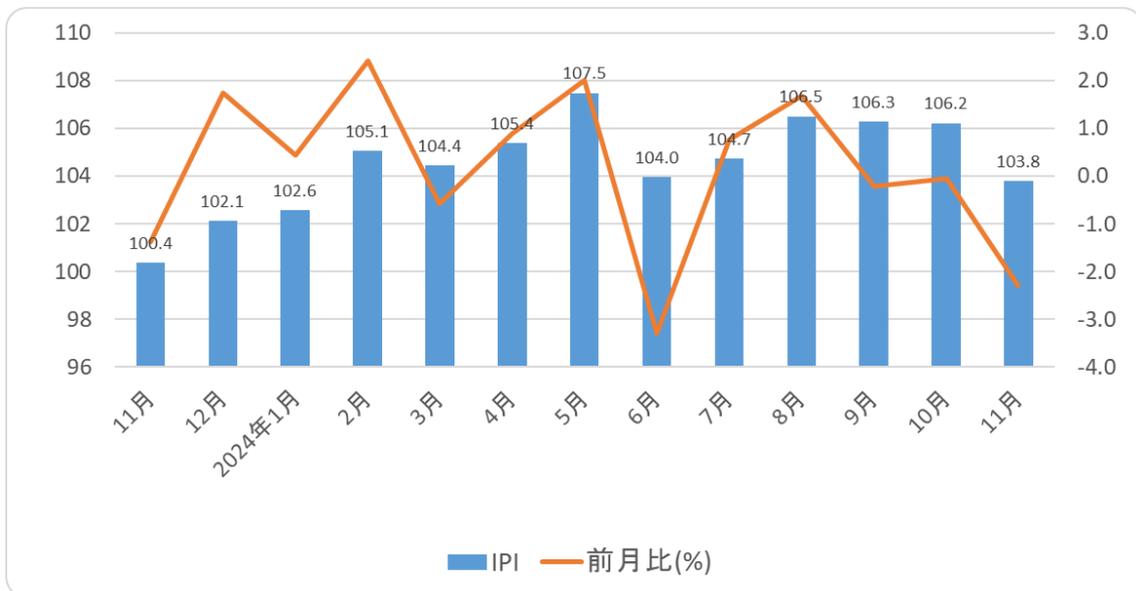
(1) 生産動向

① 鉱工業生産指数 (IPI) 【図表 1、2】

- 11月のIPIは103.8 (2021年=100) で、前年同月比+3.4%。鉱業・採石、製造業、上下水道等の活動が増加したため。ただし、前月比では▲2.3%。
- 鉱業・採石は前年同月比+1.2%。石油の日産量は前年同月の882万バレルから893万バレルに増加。前月比▲0.5%。
- 製造業は+7.2%。コークス・石油精製品+17.6%が主因。化学品・化学製品+1.6%、食品+1.5%。前月比では、製造業▲3.1% (コークス・石油精製品▲8.8%および食品▲0.2%が影響)。
- 電力・ガス等は前年同月比▲2.1%、上下水道等は+10.5%。前月比では、電気・ガス等▲21.5%、上下水道等▲4.7%。
- 石油部門は前年同月比+3.8%。非石油部門は+2.4%で、電気・ガス等を除くすべての部門がプラス成長。前月比では、石油部門は▲2.1%、非石油部門は▲2.7%。

図表 1 鉱工業生産指数 (IPI) の推移

(2021年=100)



出典：サウジアラビア総合統計庁

図表 2 鉱工業生産指数 (IPI) の構成とウェイト

(2021年=100)

	ウェイト	IPI 指数	前年同月比	前月比
総合	100.0	103.8pt	+3.4%	▲2.3%
石油部門	75.0	97.8pt	+3.8%	▲2.1%
非石油部門	25.0	121.8pt	+2.4%	▲2.7%
(内訳)				
製造業	21.5	123.8pt	+2.7%	+0.1%
電力・ガス等	2.8	108.2pt	▲2.1%	▲21.5%
上下水道等	0.7	115.1pt	+10.5%	▲4.7%

出典：サウジアラビア総合統計庁

② 原油生産量

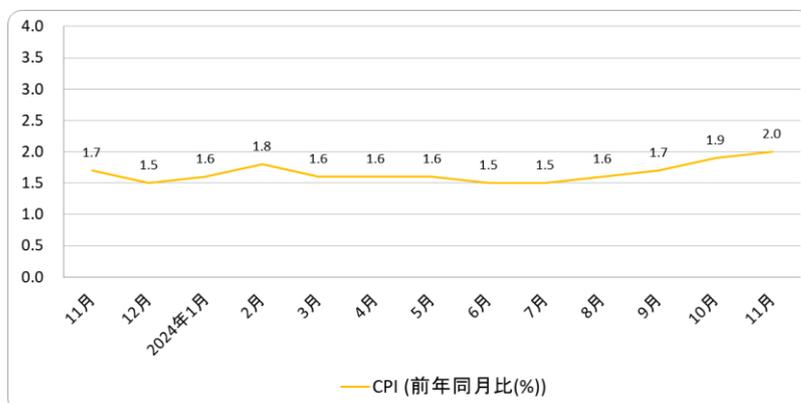
2. セクター別概況 (1) 石油分野 (7 頁) 参照。

(2) 物価動向と消費関連指標

① 消費者物価指数 (CPI) 【図表 3】

- 11 月の年間インフレ率は前年同月比+2.0%。住居光熱費+9.1%、個人消費・サービス費+2.7%であったため。輸送費は▲2.5%。年間インフレ率前月比+0.3%。
- 住居光熱費+9.1%。11月のアパート賃貸料が12.5%上昇したことにより、25.5%のウェイトを占める住居費が10.8%増加した。前月比、住居光熱費+0.9%、住居費+1.0%。
- 個人消費・サービス費+2.7% (宝飾品等+23.7%)。前月比+0.5%
- レストラン・ホテル費+1.5% (ホテル・家具付アパートサービス+5.9%)。前月比+0.2%
- 教育費+1.1% (中・高等教育+1.8%)。前月と同じ。
- 食品・飲料費+0.3% (肉類+1.9%)。前月比+0.2%
- 家具・調度品▲2.9% (家具・カーペット・床材▲4.4%)。前月比▲0.3%
- 衣料・靴費▲2.3% (既製品▲4.6%)。前月比▲0.3%
- 輸送費▲2.5% (車両▲3.9%)。前月と同じ。

図表 3 消費者物価指数 (CPI) の推移

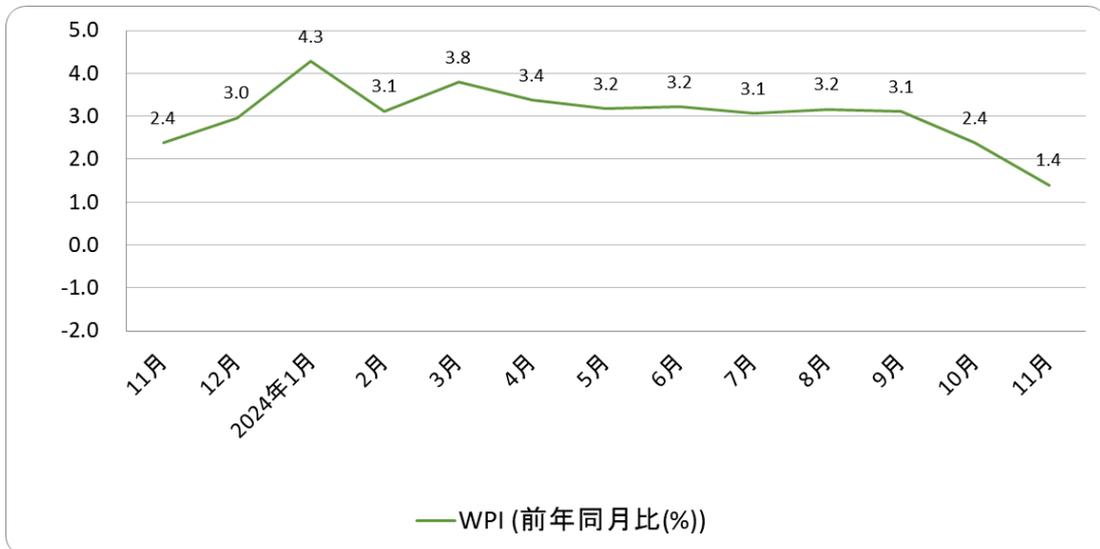


出典：サウジアラビア総合統計庁

② 卸売物価指数（WPI）【図表 4】

- 11月のWPI総合指数は前年同月比+1.4%。
- 分野別：
 - 金属機械以外の交易材（主に金属製品、機械、設備を除く）+2.7%。（細目の石油精製品+12.0%、家具およびその他金属以外の交易材+9.4%。）
 - 農水産品+3.3%。（細目の農産物+5.5%。）
 - 金属製品・機械設備+0.2%。（細目の基礎金属+3.5%、電気機器+2.9%。）
 - 食品・飲料・タバコ・繊維▲0.4%。（細目の肉・魚・果物・野菜・油脂類▲4.7%、乳製品▲1.9%。）
 - 採石・鉱物資源▲3.0%。（細目の石材・砂▲3.0%。）
- 前月比では+0.2%。
 - 農水産品+1.8%（細目の農産物が+2.4%、家畜等が+0.7%）。
 - 金属機械以外の交易材+0.3%（細目の基礎化学品+2.7%、家具およびその他金属以外の交易材+0.1%）
 - 食品・飲料・タバコ・繊維製品+0.2%（細目の肉・魚・果物・野菜・油脂類+0.4%、皮・革製品+0.4%）。
 - 金属製品・機械設備▲0.2%（細目の一般用機械▲0.5%、医療機器▲0.5%）。
 - 採石・鉱物資源は前月と同レベル。

図表 4 卸売物価指数（WPI）の推移

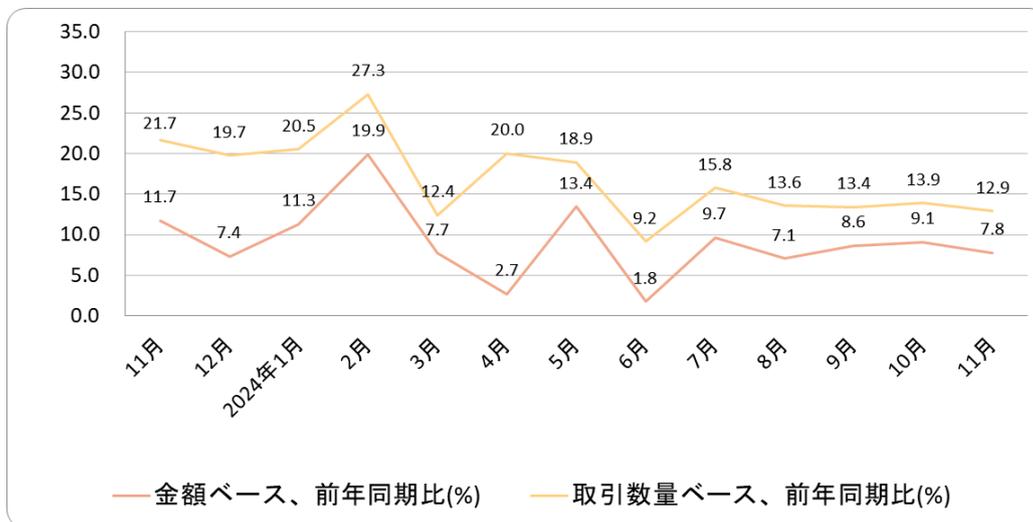


出典：サウジアラビア総合統計庁

③ 消費動向【図表 5】

- 11月の Point of Sales (POS) 決済データ (SAR ベース) は前年同月比+7.79%の 56,453,984 千リヤル。
- POS 決済件数は 901,823,971 件 (内モバイル決済 52.61%、カード決済 43.10%)、前年同月比+12.91%。
- 分野別 POS (金額ベース) では、前年同月比で飲料・食料+4.78%、運輸+0.29%、レストラン & カフェ+6.22%、ヘルス+4.86%。
- Mada Card¹を使用した E コマースの売上高は前年同月比+29.40%、POS 売上高に占める割合は 30.89% (前年同月は 25.73%)。

図表 5 POS (Point of Sales) 月次売上データの推移



出典：サウジアラビア中央銀行

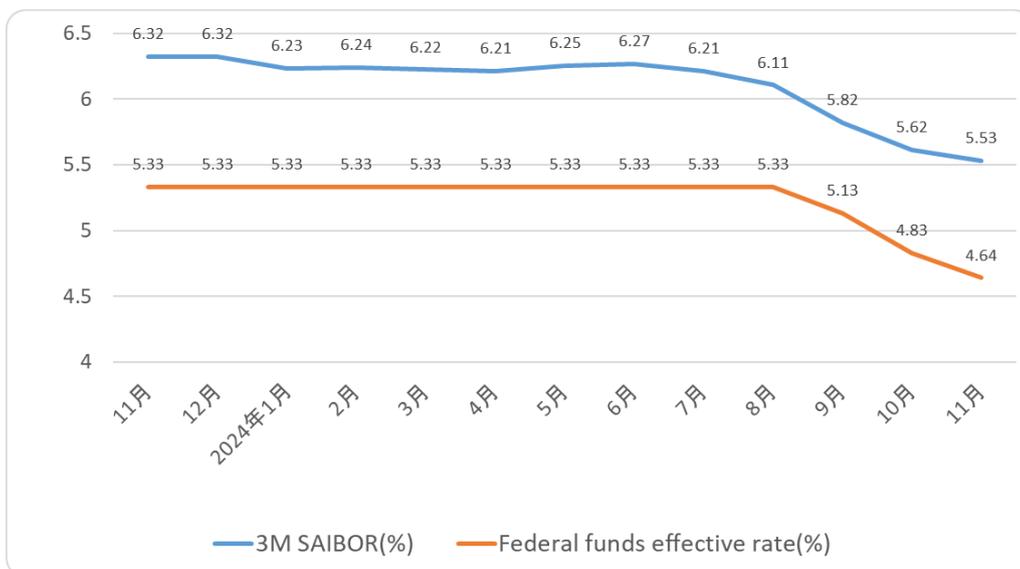
(3) 金融関連指標の動き【図表 6】

① 政策金利

- 2024年11月のサウジアラビア銀行間金利 (SAIBOR) は 5.53% で 5 か月連続して下がった。
(米国連邦準備理事会 (FRB) が前回 11 月に続き、12 月 18 日にも 0.25% 利下げし 5.00% とした。)

¹ Mada Card は 2018 年 4 月 1 日から解禁された電子商取引時のオンライン決済手段の一つであり、サウジアラビア中央銀行が管轄している。決済方法は、デビットカードとプリペイドカードに対応しており、海外で使用する際は、Visa や Mastercard といったブランドで決済することが可能。Mada の利用により従来の POS 端末での支払いに加え消費者の利便性が高まった。

図表 6 銀行間取引金利 (3M SAIBOR) および米国金利 (Federal funds effective rate) の推移

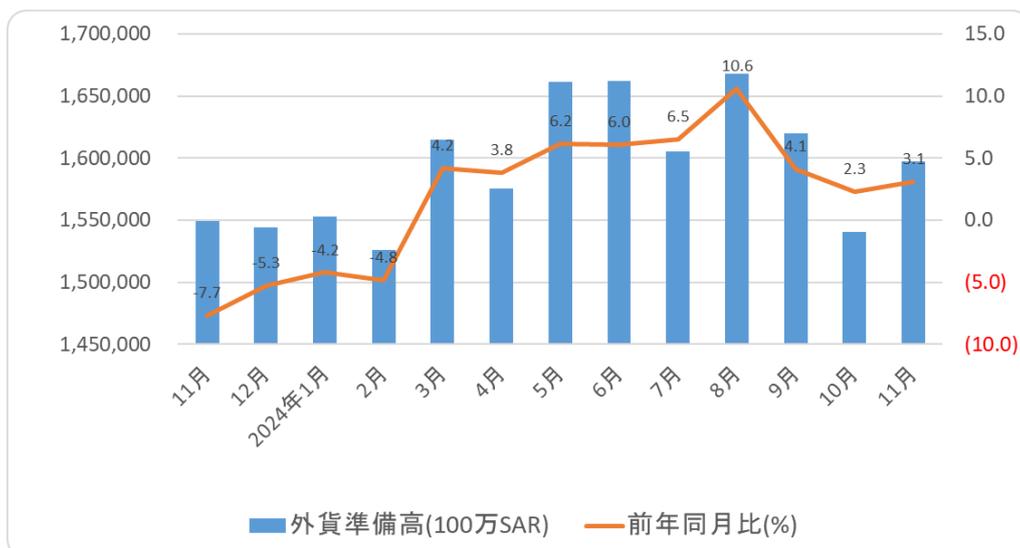


出典：サウジアラビア中央銀行/Federal Reserve Board

② 外貨準備高【図表 7】

- サウジアラビアの外貨準備高は 11 月現在 1 兆 5,973 億サウジリヤルで、前年同月比+3.1%、前月比+3.6%。

図表 7 月次外貨準備高推移



出典：サウジアラビア中央銀行

2. セクター別概況

(1) 石油分野 (2025年1月6日更新)

① 原油価格

- 米国エネルギー情報局 (EIA) によれば、11月の原油価格 (月間平均) はバレル当り WTI が 69.95 ドル (10月 71.99 ドル)、ブレントが 74.35 ドル (同 75.63 ドル) で、前月との比較で WTI、ブレントともに、それぞれ 2.04 ドル、1.28 ドル下落した。
- 新型コロナウイルス禍の影響により、2020年4月に 17.66 ドルの底値を打った OPEC バスケット原油価格は、その後の OPEC プラスの協調減産と世界的な金融緩和の継続により上昇を続け、ロシアのウクライナ侵攻後の 2022年3月には 100 ドルを突破し、同年6月には平均価格で、WTI で 114.84 ドル、ブレントで 122.71 ドルのピークを記録。その後油価は下落基調に転じたが、2022年末からの OPEC プラスの協調減産により大きく下落することなく、WTI で 70 ドル台の水準を維持している。
- 2022年11月以降の OPEC プラスによる協調減産 (日量ベース) の取り組みは次のとおり。
 - 2022年11月～2023年12月：2022年10月生産量比で 200万バレル減産。(2022年10月5日合意)
 - 2023年5月～2023年12月：OPEC プラス全 20 か国中 9 か国が合計 166万バレルの追加減産。(うちサウジアラビアは 50 万バレルの減産。2023年4月3日合意)
 - 2023年7月以降：サウジアラビアは 100 万バレルの追加自主減産を発表。その後毎月見直すとしていたが、以降も継続すると発表。(2023年6月4日決定)
 - 2024年1月以降：OPEC プラス 8 か国が合計 220万バレルの追加減産。(サウジアラビアによる 100 万バレルを含む。2023年11月30日決定)
 - 2024年6月、OPEC プラス 8 か国による合計 220 万バレルの追加減産は 9 月末まで継続するが、10月以降は徐々に削減幅縮小すると発表。その後9月に、これを 11 月末まで継続するとし、11 月には、12 月の削減幅縮小も先送りすると発表。
 - 削減幅縮小をさらに 3 か月先送りすることと 2025 年末までとしていた合計 366 万バレルの減産も 2026 年末まで延長することを決定。(2024年12月5日決定)

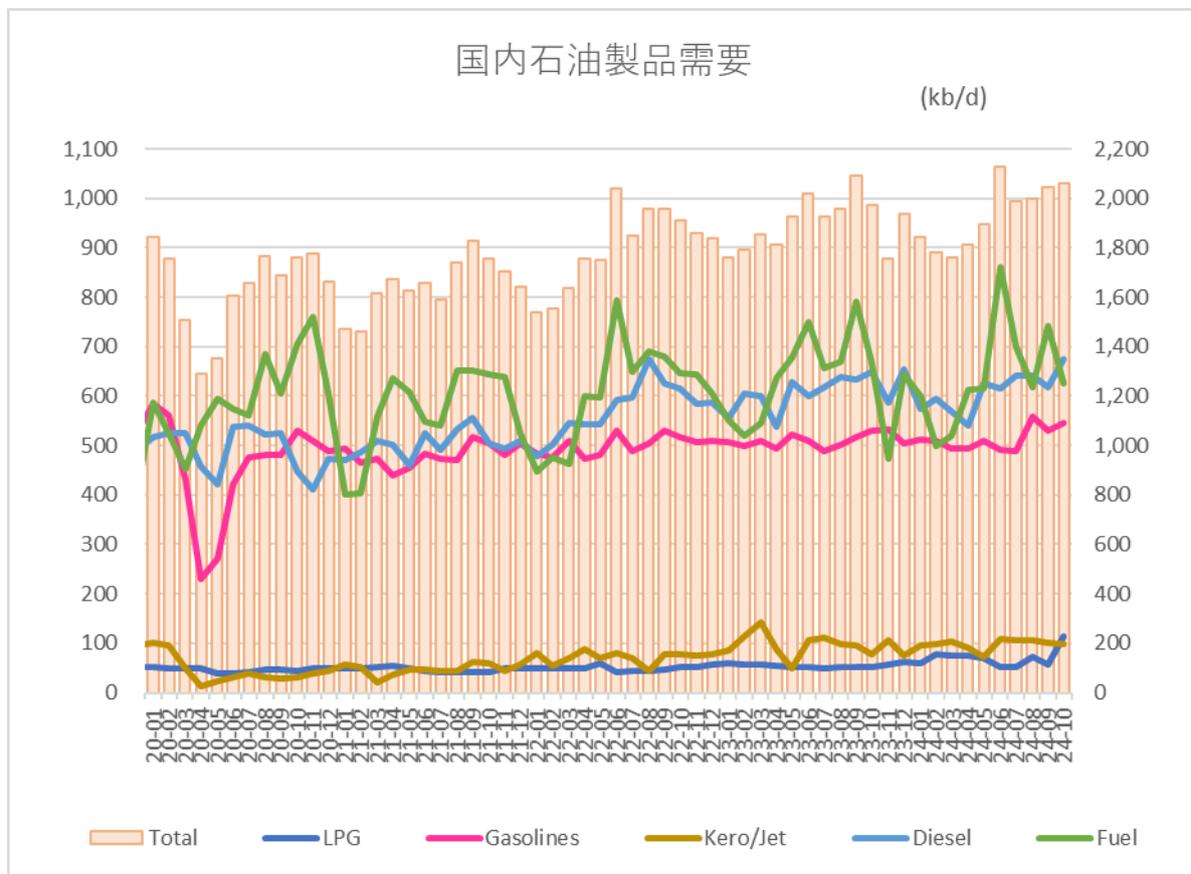
② 原油生産量・輸出量 (数字はすべて日量)

- サウジアラビアの 2024 年 10 月の原油生産量は 897 万 2 千バレル (前月 897 万 5 千バレル) と 3 千バレルの減少。2023 年 5 月以降 50 万バレル、同年 7 月以降 100 万バレルの合計 150 万バレルの追加減産は遵守している。
- また、2024 年 10 月の原油輸出量は 9 月の輸出量 575 万 1 千バレルから 17 万 4 千バレル増の 592 万 5 千バレル。原油輸出量と石油製品輸出量 (140 万 5 千バレル) の合計は 733 万バレルとなり、9 月の合計 729 万 5 千バレルより 3 万 5 千バレルの増加となった。

③ 国内石油製品需要（数字はすべて日量）【図表 8】

- 2024 年 10 月のサウジアラビアの国内石油製品の需要は 205 万 9 千バレルで、前月（204 万 5 千バレル）から 1 万 4 千バレル増加。前年同月（197 万 4 千バレル）との比較でも 8 万 5 千バレルの増加。製品別の需要は以下のとおり。
 - ・ LPG 需要は 11 万 3 千バレルで前月（5 万 7 千バレル）より 5 万 6 千バレル増。
 - ・ ガソリン需要は 54 万 6 千バレルで前月（52 万 9 千バレル）より 1 万 7 千バレル増。
 - ・ ケロシン需要は 9 万 8 千バレルで前月（10 万バレル）より 2 千バレル減。
 - ・ ディーゼル需要は 67 万 6 千バレルで前月（61 万 7 千バレル）より 5 万 9 千バレル増。
 - ・ 重油需要は 62 万 6 千バレルで前月（74 万 2 千バレル）より 11 万 6 千バレル減。
- コロナ禍の影響を受け 2020 年の国内石油製品需要は平均で 163 万 7 千バレルに落ち込んだが、200 万バレルを突破した 2022 年 6 月以降は回復を見せ、175 万バレルから 210 万バレルの幅の中で推移している。

図表 8 国内石油製品需要



出典：JodiOil、OPEC Monthly Oil Market Report

④ 石油関連ニュースピックアップ

➤ **Aramco and TotalEnergies mull Saudi SAF project**

アラムコ、フランスのトータル・エナジーズ、サウジ投資リサイクル会社（SIRC）は、持続可能な航空燃料（SAF）製造プラントの建設可能性を評価する契約を締結。ジュベイルの Saudi Aramco Total Refining and Petrochemical Company（SATORP）の施設内にプラントを建設する計画。
[2024/12/4 MEED](#)

➤ **Saudi Aramco inks deal with Linde, SLB to develop CCS hub in Jubail**

アラムコは、CO2 排出量削減の戦略的な推進のため、ジュベイルに大規模炭素回収・貯留（CCS）ハブを設立する。産業ガス大手のリンデ社およびサービス会社 SLB 社と株主契約を締結し、アラムコが CCS ハブの株式 60%を、リンデ社と SLB 社が各々20%を保有する。CCS ハブの第 1 期ではアラムコのガス処理施設 3 か所などから年間 9 百万トンの CO2 の回収・貯蔵を計画する。
[2024/12/4 ZAWYA](#)

➤ **Aramco procurement plan to bolster chemicals expansion**

アラムコ、ADNOC、PDO がプラスチック製品サプライヤーと非金属部材調達戦略の強化計画について協議中と報じられている。製造・建設プロジェクトで使用する金属製部材をプラスチックなどに置換することは、地域の石油化学製品の需要を高めるかもしれない。各社の計画では、コンクリートの鉄筋や金属パイプなどの一般的な建設資材を炭化水素由来の材料に置き換えること、また、製造業や自動車部門で金属部品の使用を置き換える計画も含まれており、炭素繊維やポリマーベースの技術向上を推進する。
[2024/12/5 MEED](#)

➤ **Ebara Elliott Energy secures key Saudi petchem project deal**

グローバル・ソリューション・プロバイダーの荏原エリオットエナジー（EEE）は、ジュベイルの SATORP 社の石油化学コンプレックス（AMIRAL プロジェクト）への高機能機器（コンプレッサ、タービンとカスタムポンプ）の供給契約を受注した。 2024/12/10 ZAWYA

原油価格出典

U.S. Energy Information Administration (EIA) https://www.eia.gov/dnav/pet/pet_pri_spt_s1_m.htm

原油輸出量・生産量、石油製品需要出典

JodiOil <https://www.jodidata.org/oil/database/country-by-country-review.aspx>

(2) 水分野

① 水関連ニュースピックアップ

➤ **Saudi Arabia cancels mega desalination project**

VA Tech Wabag（印）は、ボンベイ証券取引所（BSE）へ提出した申請書の中で、サウジアラビアでの 3 億 1700 万ドル規模の巨大海水淡水化プラント計画が中止になったと報告した。
[2024/12/18 ZAWYA](#)

➤ **Saudi Arabia retenders Shoaiba 6 water contract**

Saudi Water Authority (SWA) は、Shoaiba 6 海水逆浸透 (SWRO) プラントの再入札を行った。前回の入札では、ジエッダに本拠を置く Alfatah Water & Power が最低価格を提示していた。

[2024/12/20 MEED \(有料会員限定\)](#)

➤ **Saudi Arabia issues RFQs for Ras Mohaisen-Makkah water project**

Water Transmission Company (WTCO) は、Ras Mohaisen-Baha-Makkah 間の独立送水システムの入札受付を開始した。全長 300 キロメートルに達する西部給水群の一部に当たり、送水能力は 1 日あたり 515,000 立方メートル。 [2024/12/23 ZAWYA](#)

➤ **NWC Completes SAR86 Million Water Project in Al-Hurrath, Jazan**

National Water Company (NWC) の南部クラスターは、ジーザン地方 Al-Hurrath 県での増大する水需要に対応するため、3 件の飲料水プロジェクトを開始したことを発表した。新しい飲料水網は全長 412 キロメートルに渡り、Al-Sudi 貯水池と Ramada 貯水池に水を供給する幹線と配水網が含まれており、合計容量は 30,000 立方メートルとなる。 [2024/12/29 SPA](#)

(3) 電力関連

① 主要プロジェクトの状況

- 現在入札関連の情報がある電力案件の状況は**添付資料**のとおり。
(一部契約履行段階の案件についても進捗を記載しています)

② 電力関連ニューズピックス

➤ **Saudi Arabia prequalifies battery energy storage bidders**

Some 33 firms have been prequalified to bid for the 2,000MW first phase

サウジ電力調達公社 (Saudi Power Procurement Company) は独立バッテリーエネルギー貯蔵システム (Battery Energy Storage System - BESS) プロジェクト第 1 期入札に参加予定の 21 の企業・グループの事前資格認定を行った。プロジェクトは、マッカ、カシム、ハイールなどで建設 (Build)、所有 (Own)、運営 (Operate) の BOO モデルにより行われ、総蓄電容量は 2,000MW。JERA Nex、丸紅などが入札資格を得ている。 [2025/1/2 MEED \(有料会員限定\)](#)

(4) ギガプロジェクト関連

➤ **PIF and Bpifrance sign \$10 billion MoU for financing support**

PIF とフランスの Bpifrance Assurance Export は、サウジとフランスの二国間パートナーシップ強化の MoU に署名した。この MoU に基づき、Bpifrance Assurance Export は PIF と PIF のポートフォリオ企業に最大 100 億ドルの金融サポートを提供する。 [2024/12/5 Saudi Gazette](#)

➤ **Neom hydrogen project reaches 60% completion rate**

84 億ドル規模の Neom グリーン水素プロジェクトの建設作業は完了率 60%に達した。関係者によると、風力、太陽光、グリーン水素生産施設を含む 3 つの現場すべてで、2026 年の商業運転目標に向けて作業は順調に進んでいる。[2024/12/6 MEED \(有料会員限定\)](#)

➤ **PIF launches Adeera to redefine Saudi hospitality with local brands**

PIF は全額出資の新しいホテル管理会社アディーラ (Adeera) を設立し、サウジ発の独自のホスピタリティ・ブランド開発に向け新たな動きを見せている。この新ベンチャーは、ホテルデベロッパーと協力してサウジ民間セクターの関与を最大化し、中価格帯から超高級宿泊施設まで、訪問者の多様なニーズを満たす地元ホテルブランド導入により、観光地としてのサウジアラビアの評判、地位向上を目指す。

[2024/12/10 Arab NEWS](#)

➤ **New PIF-backed \$50mln VC fund targets UAE, Saudi start-ups**

UAE に本社を置く Iliad Partners は、PIF のジェイダ・ファンド・オブ・ファンズの支援を受け、新興企業への投資を目的とする 5,000 万ドルの新ファンド“Iliad Partners Tec Ventures Fund I”を立ち上げた。このファンドは、フィンテック、物流、不動産テックなど、デジタル化を推進する企業をターゲットにしている。[2024/12/11 ZAWYA](#)

➤ **NEOM partners with GMT Robotics to revolutionize construction**

NEOM は先進的建設テクノロジーの大手イノベーター GMT Robotics 社 (デンマーク) と建設工事におけるロボットシステム利用拡大を目指す投資契約を締結した。GMT Robotics は、鉄筋市場向けに設計されたロボットシステムを専門としており、同社のロボットによる鉄筋ケージの組み立てシステムは、建設工事の生産性と安全性を大幅に向上し、オフサイトのプレファブリケーションを通じて現場での労働力を最大 90%削減する。[2024/12/12 Arab NEWS](#)

➤ **PIF acquires 15% stake in Heathrow Airport**

12 月 12 日、PIF はイギリスのヒースロー空港の運営管理会社 Heathrow Airport Holdings を保有する FGP TopCo Ltd. の株式 15%の取得を完了したと発表した。[2024/12/12 Arab NEWS](#)

➤ **Qiddiya starts World Cup stadium construction work**

リヤド郊外にエンターテインメント、文化、スポーツの拠点“Qiddiya City”の建設を進める Qiddiya Investment Company は、2034 年の FIFA ワールドカップ用スタジアムの一つ、プリンス・ムハンマド・ビン・サルマン・スタジアムの建設工事を始めた。同スタジアムは収容能力 45,000 人で格納式ピッチ、開

閉式屋根、大型 LED ディスプレイを備える。[2024/12/13 MEED \(有料会員限定\)](#)

➤ **PIF's Dan Co. to launch resort in Al-Ahsa to boost Saudi tourism sector**

PIF の子会社 Dan Co. は東部州のアハサーの自然美と豊かな文化遺産を活用するリゾート開発プロジェクトを発表した。このプロジェクトは、農村観光、レクリエーション観光、エコツーリズムを促進し、地域の多様な景観と農業の伝統を紹介し、さまざまな体験を訪問者に提供する。[2024/12/15 Arab NEWS](#)

(5) その他

➤ **Parsons wins \$53m Riyadh roads project management deal**

米国のエンジニアリング会社パーソンズ・コーポレーションは、リヤド市王立委員会（RCRC）から、渋滞の解消や 2030 年万博や 2034 年 FIFA ワールドカップなどの世界的イベントの開催などに備えたリヤド幹線道路と環状道路（500km）の改修・建設計画のプロジェクト管理サービス契約を受注したと発表した。契約額は 5,300 万ドル。[2024/12/11 MEED \(有料会員限定\)](#)

➤ **It's now official: Saudi Arabia host of 2034 World Cup**

12 月 11 日に開催された FIFA 臨時総会でサウジアラビアが 2034 年の FIFA ワールドカップ開催国に正式に決定した。2030 年 W 杯はモロッコ、スペイン、ポルトガルで共同開催される。

[2024/12/11 Saudi Gazette](#)

➤ **Al-Jasser: Contracts signed to establish 18 logistics zones worth over SR10 billion investments**

アル・ジャーセル運輸・物流大臣は、16 日にリヤドで始まった「第 6 回サプライチェーン・物流会議」で、“世界の大手企業が物流投資を続け、多くの物流ゾーンを設立している”と述べ、100 億リヤル超を投じて物流ゾーン 18 か所を設立すると発表した。また、「ビジョン 2030 に沿って王国のサプライチェーンを強化し、国際競争力を達成する上での物流の繁栄の役割」と題したセッションでは、鉱業部門の拡大計画に合わせて、サウジ鉄道会社が 50 億リヤルを超える投資額で「北部鉄道（Northern Train）」の拡張に取り組んでいることを紹介した。[2024/12/15 Saudi Gazette](#)

➤ **Saudi minister meets Elon Musk to discuss collaboration in space and AI**

アル・スワーハ通信情報技術大臣はアメリカの富豪イーロン・マスク氏と会談し、宇宙と人工知能の分野での提携について協議した。戦略的協力を通じて技術環境を前進させる取り組み。最近、通信情報技術省は米国との共同ワークショップを開催し、官民の 20 を超える団体が参加した。

[2024/12/16 Saudi Gazette](#)

- **Saudi Arabia announces Riyadh Declaration for inclusive, innovative and impactful AI for all**
リヤドで開催された国連主催の「第 19 回インターネット・ガバナンス・フォーラム」の冒頭、アル・スワーハ通信・情報技術大臣は、すべての人のための包括的かつ革新的で影響力のある AI に焦点をあて、デジタル知識強化を目指す「リヤド宣言」を発表した。このフォーラムは各国の政府、民間部門、非営利部門、起業家、イノベーター間のデジタル協力を促進することを目的とするもの。[2024/12/16 Saudi Gazette](#)

- **Number of workers in Saudi tourism sector exceeds 950,000 in 2Q 2024**
総合統計庁が 12 月 18 日に発表した統計速報によると、観光セクターの就業者数は 2024 年第 2 四半期に 959,175 人（全就業者の 5.7%）に達し、2023 年第 2 四半期に比べて 5.1%増加した。就業者のうちサウジ人は 245,905 人、サウジ人以外は 713,270 人。また、就業者の 831,076 人が男性で、女性は 128,099 人。[2024/12/18 Saudi Gazette](#)

- **Abdullah Kamel unveils plans to launch halal certificate similar to ISO**
イスラム商工会議所理事長でマッカ商工会議所会長のシェイク・アブドラ・ビン・サレ・カメル氏は、ISO 認証と同じようなハラール認証制度の創設に向けて準備中、とマディーナ（メディナ）での投資フォーラムで述べた。世界のハラール市場規模は 16 億人、2 兆ドルを超える。[2024/12/23 Saudi Gazette](#)

- **Riyadh and Tokyo to Launch Coordination Framework to Boost Cooperation**
ガジ・ビンザグル駐日サウジアラビア大使は、クリーンエネルギー、通信などの分野での技術革新と共同研究を強化するサ・日パートナーシップ構築に向けた取り組みの一環として、両国首脳によるハイレベル・パートナーシップ・カウンシル（評議会）の発表を間近に控えていることを明らかにした。同大使は、新評議会の議長は、ムハンマド皇太子と石破茂首相が務め、サウジ・日本ビジョン 2030 を推進すると付け加えた。[2024/12/23 Asharq Al-Awsat](#)

- **MODON inks \$453m in private sector deals to expand Saudi industrial cities**
サウジ工業都市・技術特区庁（MODON）は、民間セクターとの総額 17 億リヤル（4.53 億ドル）の開発契約 23 件を締結したと発表した。契約には、産業能力、工業力の向上を目的とする幅広いプロジェクトが含まれており、工業都市拡張、既製工場建設、MODON の安全・セキュリティシステム強化、国家産業戦略に沿った取り組みなどが含まれるほか、水処理施設の改善、電力サービスのアップグレード、道路網の拡張なども行われる。[2024/12/25 ARAB NEWS](#)

➤ **Yamama Cement in deal to set up big Saudi metals JV**

ヤママ・セメント (Yamama Cement Company) はリチウム、グラファイト、シリカなどの金属分野への投資を目的とする持株会社の設立に関して、Obeikan Investment Group および Sultan Holding Company と拘束力のない MoU を締結したと発表した。Obeikan Investment は包装、教育、健康分野の大手企業で、Sultan Holding は不動産、ホスピタリティ・プロジェクトを展開している。

[2024/12/25 ZAWYA](#)

➤ **Riyadh, Tokyo Seek to Expand Cooperation in Clean Energy Technology and Green Hydrogen**

日本政府は、サウジとの貿易を拡大し、研究と科学協力を深める計画に取り組む一方、新たな機密技術、クリーンエネルギー技術、グリーン水素やアンモニア生産などの分野でリヤドとの協力を拡大する意向があると述べた。[2024/12/26 Asharq Al-Awsat](#)

➤ **Riyadh, Tokyo Seek to Expand Cooperation in Clean Energy Technology and Green Hydrogen**

日本政府は、サウジアラビアとの貿易拡大や研究・科学協力深化に取り組みながら、機密技術、クリーンエネルギー技術、グリーン水素、アンモニア生産などの分野での協力拡大を指向している。経済産業省の複数の部局は、Asharq Al-Awsat に対して、クリーンエネルギーに関する二国間対話が進行中であり、日本は 2050 年までに、サウジアラビアは 2060 年までにゼロカーボン達成することを目標にしていると語った。[2024/12/26 Asharq Al-Awsat](#)

➤ **Saudi Arabia's NIDLP surpasses half of Vision 2030 targets ahead of schedule**

アブドゥルアジーズ・エネルギー大臣は、NIDLP (国家産業開発・物流プログラム - National Industrial Development and Logistics Program) の年次セレモニーで、“NIDLP が設定した目標 23 のうち 13 が達成され、ビジョン 2030 の目標期限前に半分以上を達成した。プログラムの成功は、エネルギー省と NIDLP の健全な行動計画と効果的な協力によるもの”と述べた。

[2024/12/29 ARAB NEWS](#)

以上



添付資料：現在進行中の新規主要電力案件の状況 (2024年12月現在)

現在進行中の新規 主要電力案件 の状況

現在入札関連の情報がある 主要電力案件の状況は以下の通り。(一部契約履行段階の案件についても進捗を記載しています)

(as of Dec., 2024)

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定
	状況			
1	SPPC - Battery Energy Storage System 10 GW IPP	\$10,000m	10,000MW	2028(Feb)
	SPPC が 10GW の蓄電設備をリヤドに建設するもの。Project Site を選定中。2025 年 3 月に入札発表予定。			
2	ENOWA - NEOM City: Pumped Hydropower Storage (PHS)	\$9,700m	9,200MW	2028(Dec)
	<p>NEOM に建設予定の揚水発電所。 オーナーは ENOWA。BOOT ベースで開発。 以下 4 phase を計画;</p> <p>a. Nestor Pumped Hydropower Storage Phase I : 2200 MW (storage capacity: 23.1GWh)(M\$ 2,700) 水路、発電設備は地下設置 <予定> 現在 PQ 評価中。 2025 年 4 月に入札発表延期。</p> <p>b. Al Qimmah Pumped Hydropower Storage Phase 2 : 3000MW(M\$3,000) c. Nima Pumped Hydropower Storage Phase 3 : 1000MW (M\$1,000) d. Beach Mountain Pumped Hydropower Storage Phase 4 : 3000MW (M\$3,000)</p>			
3	SPPC - Renewable Energy Program: Round V 3700MW	\$4,700m	3,700MW	2027(Dec)
	<p>下記 4 か所の太陽光発電所建設計画。</p> <p>a. 2000MW Al Sadawi Solar IPP (\$2,400m) JV of Abu Dhabi Future Energy Company, Korea Electric Power Corporation and GD Power Development Company Ltd が PPA 契約締結。上海電気が EPC コントラクター。</p> <p>b. 1000MW Al Masaa Solar IPP (\$1,360m) JV of SPIC Huanghe and Electricite de France (EDF)が受注。</p> <p>c. 400MW Al-Hinakiyah 2 solar IPP (\$540m) JV of SPIC Huanghe and Electricite de France (EDF)が受注。</p> <p>d. 300MW Rabigh 2 Solar IPP (\$400m) JV of Al Jomaih Energy and Water Co and Total Energies が受注。</p>			
4	KA-CARE - Nuclear Power Reactor: Package 1	\$6,000m	2,800MW	2027(Dec)
	<p>Package 1(2.8GW)は 2025 年 3 月に入札予定。 本件は合計 17.6GW(総額 U\$80,000Mil 相当)となる原子力発電計画の一つ。</p>			
5	SPPC - Renewable Energy Program: Round 4	\$4,625m	3,300MW	2028(Jan)
	<p>以下 Round 4 内訳参照</p> <p>a) 1100MW Al-Hinakiyah solar IPP b) 700MW Yanbu wind IPP c) 600MW Al-Ghat wind IPP d) 500MW Waad al-Shamal wind IPP e) 400MW Tubarjal solar IPP</p>			



Round 4 内訳				
a)	Renewable Energy Program Round 4: 1100MW Al-Hinakiyah solar IPP	\$1,500m	1,100MW	2027(Feb)
<p><契約履行中> 主契約者: Abu Dhabi Future Energy Company (Masdar), EDF Renouvelables, and Nesma Company コンソーシアム (応札値: \$c1.68/kWh) EPC 契約者: Power China and Sinohydro 建設工事開始済み。</p>				
b)	Renewable Energy Program Round 4: 700MW Yanbu wind IPP	\$1,000m	700MW	2027(Dec)
丸紅が事業権落札の見通し。				
c)	Renewable Energy Program Round 4: 600MW Al-Ghat wind IPP	\$860m	600MW	2027(Nov)
<p><契約履行中> 2024年5月22日に丸紅コンソーシアムがPPA締結。 EPC 契約者は SEPCOIII。 11月、JBIC、スタンダードチャーターズ銀行、SMBC、ドバイ商業銀行でファイナンスクローズ完了。</p>				
d)	Renewable Energy Program Round 4: Waad al-Shamal wind IPP	\$716m	500MW	2027(Nov)
<p><契約履行中>2024年5月22日に丸紅コンソーシアムがPPA締結。EPC 契約者は SEPCOIII。11月、JBIC、スタンダードチャーターズ銀行、SMBC、ドバイ商業銀行でファイナンスクローズ完了。</p>				
e)	Renewable Energy Program Round 4: 400MW Tabarjal solar IPP	\$545m	400MW	2026(Dec)
<p><契約履行中> Jakson Green(印)が主契約者。 ファイナンスクローズ完了。建設工事は現時点未着工。</p>				
6	SPPC - Renewable Energy Program: Round 6	\$4,500m	4,500MW	2027(Dec)
<p>太陽光(PV)および風力発電並びに蓄電設備の建設、設置を計画。 以下内訳の5か所の独立発電所を計画。</p>				
Round 6 内訳				
a)	SPPC - Renewable Energy Program: Round VI: Najran Solar PV IPP 1400MW	\$1,400m	1400MW	2027(Dec)
<p>PQ 通過者は以下の通り; JV of Abu Dhabi Future Energy Company and JERA, JV of Alfanar Company and Power China, JV of Electricite de France and China Power Engineering Consulting Group, JV of Engie and Posco International, JV of FAS Energy and Saudi Electricity Company, Jinko Power, Korea Electric Power Corporation, Marubeni Corporation, Nesma Renewable Energy, SPIC Huanghe, Sumitomo Corporation, Total Energies, Al Jomaih Energy & Water Co, Sembcorp, Al Gihaz Holding, and Korea Western Power Co Ltd. 2025年1月最終週に Site Visit 実施予定。</p>				
b)	SPPC - Renewable Energy Program: Round VI: Samtah Solar PV IPP 600MW	\$600m	600MW	2027(Dec)
<p>PQ 通過者は以下の通り; JV of Abu Dhabi Future Energy Company and JERA, JV of Alfanar Company and Power China, JV of Electricite de France and China Power Engineering Consulting Group, JV of Engie and Posco International, JV of FAS Energy and Saudi Electricity Company, Jinko Power, Korea Electric Power Corporation, Marubeni Corporation, Nesma Renewable Energy, SPIC Huanghe, Sumitomo Corporation, Total Energies, Al Jomaih Energy & Water Co, Sembcorp, Al Gihaz Holding, and Korea Western Power Co Ltd. 2025年1月最終週に Site Visit 実施予定。</p>				

c)	SPPC - Renewable Energy Program: Round VI: Al Sufun solar PV IPP 400MW	\$400m	400MW	2027(Dec)
	<p>PQ 通過者は以下の通り; JV of Abu Dhabi Future Energy Company and JERA, JV of Alfanar Company and Power China, JV of Electricite de France and China Power Engineering Consulting Group, JV of Engie and Posco International, JV of FAS Energy and Saudi Electricity Company, Jinko Power, Korea Electric Power Corporation, Marubeni Corporation, Nesma Renewable Energy, SPIC Huanghe, Sumitomo Corporation, Total Energies, Al Jomaih Energy & Water Co, Sembcorp, Al Gihaz Holding, and Korea Western Power Co Ltd. 2025年1月最終週に Site Visit 実施予定。</p>			
d)	SPPC - Renewable Energy Program: Round VI: Al Darb solar PV IPP 600MW	\$600m	600MW	2027(Dec)
	<p>PQ 通過者は以下の通り; JV of Abu Dhabi Future Energy Company and JERA, JV of Alfanar Company and Power China, JV of Electricite de France and China Power Engineering Consulting Group, JV of Engie and Posco International, JV of FAS Energy and Saudi Electricity Company, Jinko Power, Korea Electric Power Corporation, Marubeni Corporation, Nesma Renewable Energy, SPIC Huanghe, Sumitomo Corporation, Total Energies, Al Jomaih Energy & Water Co, Sembcorp, Al Gihaz Holding, and Korea Western Power Co Ltd. 2025年1月最終週に Site Visit 実施予定。</p>			
e)	SPPC - Renewable Energy Program: Round VI: Dawadmi Wind IPP	\$1,500m	1500MW	2027(Dec)
	<p>PQ 通過者は以下の通り; JV of Abu Dhabi Future Energy Company, Al Jomaih Energy and Water Co and Nesma Renewable Energy, JV of Electricite de France, Jinko Power, JV of Engie and Saudi Electricity Company, JV of Marubeni Corporation and China Power Engineering Consulting Group, JV of Sembcorp and POSCO E&C, JV of Sumitomo Corporation and Korea Electric Power Corporation, JV of TotalEnergies and Nareva Holding, JV of Goldwind International Holdings and Jera, Power China, Alfanar Projects and SPIC Huanghe. 2025年1月入札発表予定。</p>			
7	SPPC - 3.6GW Combined Cycle Gas Fired Power Plant in Al-Nairiyah (IPP) (Al-Khafji IPP Combined Cycle Power Plant)	\$4,000m	3,600MW	2028(Apr)
	<p>A) Al Nairyah IPP 1(1,800MW): \$2,000mJV of SEPCOIII Electric Power Construction Corp and Doosan Enerbility が PPA を締結。ガスタービンサプライヤーは三菱。B) Al Nairyah IPP 2(1,800MW): \$2,000m コンソーシアム:Abu Dhabi National Energy Company, JERA and Al Bawani が開発権獲得。ガスタービンサプライヤーは Siemens。主契約者は Harbin Electric and China Railway Fourth Bureau First Engineering。</p>			
8	SPCC - Combined Cycle Gas Fired Power Plant 3600GW in Remah (IPP)	\$4,000m	3,600MW	2028(Apr)
	<p>A) Remah IPP 1(1,800MW): \$2,000m JV of SEPCOIII Electric Power Construction Corp and Doosan Enerbility が PPA を締結。ガスタービンサプライヤーは三菱。 B) Remah IPP 2(1,800MW): \$2,000m コンソーシアム:Abu Dhabi National Energy Company, JERA and Al Bawani が開発権獲得。ガスタービンサプライヤーは Siemens。 主契約者は Harbin Electric and China Railway Fourth Bureau First Engineering。</p>			
9	SEC - Battery Energy Storage Systems 2500 MW	\$2,444m	2,500MW	2027(Dec)
	<p>SEC(National Grid)がリヤド他、5か所に蓄電設備(500MW/2,000MWh)を建設。 a)500MW/2000MWH BESS at Bish(\$644m) : JV of China Electric Power Equipment and Technology Co & Alfanar が主契約者 b)500MW/2000MWH BESS at Al Qaysumah(\$600m) c)500MW/2000MWH BESS at Rabigh(\$600m)</p>			

	d)500MW/2000MWH BESS at Jouf(\$600m) : Alfanar projectsが主契約者			
10	ENOWA - Renewable Energy Program Phase 1: Solar & Wind Power Plant 3,000MW	\$3,000m	3,000MW	2028(Nov)
	NEOM で計画中の、最大 55GW の再生可能エネルギープロジェクトの一つ。 2025 年 5 月に入札発表予定。 SMBC がファイナンスアドバイザー。			
11	SEC - HVDC OHTL ±500 from COA to SOA Interconnection	\$1,725m	500kV (送変電)	2027(Apr)
	サウジアラビア中央(COA: Central operating area) – 南部(SOA: South operating area)間の 500kV 直流送電線(HVDC)建設。 <Portion 1: 396km> +Net Value \$725m +現代エンジニアリングが主契約者。Al Babbtain Power & Telecommunication がサプライヤー。 <Portion 2 : 353km> +Net Value \$400m +L&T が主契約者 <Portion 3 : 296km> +Net Value \$600m +SSEM が主契約者			
12	Enowa - NEOM: 20GW Seven Solar Photovoltaic (PV) Parks in Tabuk and Duba	\$2,400m	20,000MW	2028(Jan)
	オーナーは ENOWA。 Tabuk と Duba に 20GW の PV 太陽光発電を建設。 その内 Phase I プロジェクト(\$430Mil)として、Duba Energy Park in Tabuk 向けに 300MW Transportable GTG (for Emergency Power to NEOM)を計画。Power China, Al-Fanar Project, その他エジプトから 1 社が応札。 Early Civil Works は入札公示済み。			
13	ENOWA - 1.2GW Gayal Wind Farm	\$2,400m	1,200MW	2027(Nov)
	オーナーは ENOWA。 2024 年 3 月 4 日入札済み。技術評価終了。 応札者に対して updated Proposal の提出を要求。Power China と Orascom より Final Bid が提出され、現在評価中。			
14	ENOWA - 1500 MW Airport West Solar Power Plant	\$2,000m	1,500MW	2028(Jan)
	NEOM 向け 1500MW 太陽光発電案件。 2025 年 4 月入札公示予定。			
15	ENOWA - Sharifa Solar Power Plant 1500 MW	\$2,000m	1,500MW	2028(Dec)
	NEOM 向け 1500MW 太陽光発電案件。 入札予定確認中。			
16	ENOWA - Hasma Solar Power Plant 1500 MW	\$2,000m	1,500MW	2028(Dec)
	NEOM 向け 1500MW 太陽光発電案件。 2025 年 6 月入札公示予定。			
17	MoE Saudi - 1500 MW Starah Wind Farm	\$2,000m	1,500MW	2027(Dec)
	2024 年 11 月 20 日入札公示予定。(その後の更新情報無し)			
18	SPPC - Expansion of Riyadh PP12 Thermal 1800MW	\$1,800m	1,800MW	2027(May)
	<契約履行中> J/V SEC,SEPCOIII,Doosan Enerbility が主契約者			
19	SEC/NEPCO - Saudi To Jordan Power Interconnection	\$1,500m	400kV(送変電)	2027(Dec)

	<p>サウジアラビア-ヨルダン間(164km)における当面 500MW 容量の連係送電設備(1000MW まで増強を計画)。400kV HVDC ケーブル、直流送電変換所、400kV GIS, 変圧器等を含む。 イラク、GCC 諸国との国際送電網の一環となる。 ヨルダン側(\$750m)、サウジ側(\$750m)とも技術・FS が終了。</p>			
20	SEC - ±500 HVDC OHTL from COA to WOA Interconnection	\$1,012m	500kV (送変電)	2027(Sep)
	<p><契約履行中> サウジアラビア中央(COA: Central operating area) – 西部(WOA: West Operating area)間の 500kV 直流送電線建設。 技術札は 2023 年 12 月 28 日に提出され、応札者は SSEM、Al gihaz、現代エンジニアリング、L&T 他。 2024 年 9 月契約締結予定。 <Portion 1: 270km> +Net Value \$266m +Al Fanar が最低価格(\$266.4m)で落札 <Portion 2 : 290km> +Net Value \$373m +Saudi Services for Electro Mechanic Works が 主契約者 <Portion 3 : 255km> +Net Value \$373m +L&T が最低価格(\$373m)で落札。Al Yamamah Steel Industries Co が鉄塔供給契約者。</p>			
21	RCU - Al Ula Tourism Development: Infrastructure: 1000MW Solar power plant	\$1,000m	1,000MW	2027(Dec)
	<p>Phase 1 は 200MW(\$200m)。 2025 年 3 月入札発表予定。</p>			
22	RCU - Al Ula Tourism Development: Upgradation of Electrical Network of AlUla	\$932m	380kV-132kV (送変電)	2028(Jun)
	<p>Al-URA 王立委員会(Royal Commission of Al-Ula (RCU))による送配電網整備。 入札公示は 2025 年 7 月の予定。 380kV S/S, 132kV S/S, 地中電線、SCADA 等の建設、供給を含む。</p>			
23	Maaden/Glasspoint - 1500MW Maaden Solar 1 Thermal Power Plant	\$900m	1,500MW	2028(Jun)
	<p>Maaden アルミファイナリーに太陽光発電所を建設。 入札公示は 2025 年 6 月。契約締結は 2025 年 11 月の予定。</p>			
24	ENOWA - 800 MW Shiqri Solar Photovoltaic Farm	\$800m	800MW	2027(May)
	<p>NEOM 開発プロジェクトの一環。 応札者; Larsen & Toubro Ltd, Al-Sharif Group, Power China, and Sterling and Wilson Renewable Energy Ltd. 技術評価終了。商務札評価中。</p>			
25	SEC - Battery Energy Storage System In Bisha and Khamis Mushait	\$800m	-	2028(Apr)
	<p><契約履行中> Al Gihaz Holding が Award 受領。落札額は\$572M。 他の応札者は China Electric Power。</p>			
26	SEC - Najran University Battery Energy Storage System	\$680m	-	2027(May)
	<p>現在評価中。Al Gihaz Holding が Award を受ける見通し。 他の応札者は China Electric Power。 落札結果;Al Gihaz Holding (US\$ 564 million) China Electric Power (US\$ 682 million)。</p>			
27	SEC/Enowa/MoE -3GW HVDC Transmission System: Phase 2	\$600m	3GW HVDC (送変電)	2028(Aug)

	<p>NEOM の Utility Company である Enowa 向け、 Oxagon-Yanbu (650 km 超)の間に、計 9GW 容量の HVDC 送電線を建設。 (Phase 1~3 各 3 GW) 日立エナジーが Early Work を実施。 2025 年 7 月入札発表予定。 *参考 Phase 1(SEC/Enowa/MoE - 3GW Oxagon-Yanbu Connector HVDC Transmission System-契約履行中): +\$540m +525kV HVDC +2023 年 6 月に日立エナジー及び SSEM(Saudi Services for Electro Mechanical Works)が主契約者に選定</p>			
28	SEC/Enowa/MoE - 3GW HVDC Transmission System: Phase 3	\$600m	3GW HVDC (送変電)	2028(Mar)
	上記 Phase 2 に同じ			
29	Enowa - Pumped Hydro Energy Storage Project at Magna	\$600m	1000MW	2027(Dec)
	揚水発電所の建設。建設主要諸元+reservoir dam (80m high * 350m crest length)+upper reservoir storage (5h2m)+1000MW pumped hydro energy storage facility with a length of 755m+turbine discharge (165m3/s)			
30	GCC Interconnection/MoE, Iraq/ SEC - Saudi Iraq HVDC Power Interconnection	\$500m	1000MW HVDC (送変電)	2028(Feb)
	サウジ北部 Arar とイラク Yousifiyah を結ぶ大容量(1000MW)HVDC 送電線案件。 2025 年 3 月入札発表予定。			
31	Plambeck - Offshore Floating Wind Farm 500MW	\$500m	500MW	2028(Nov)
	Plambeck Emirates Global Renewable Energy LLC 社(アブダビ)による 500MW の浮体式洋上風力発電計画。 (サウジにおける計 5 GW に及ぶ系統接続風力発電計画の一部)			
32	IPTO/ SEC - Saudi Greek Power Interconnection	\$500m	HVDC (送変電)	2029(Dec)
	サウジ-ギリシャ間の HVDC 連係送電計画。 SEC と IPTO(Independent Power Transmission Operator)が 50 : 50 の出資比率とする予定。 引き続き事業化調査中。2025 年 12 月入札公示予定。			
33	Saudi Aramco - Cogeneration Independent Steam & Power Plant at Safaniyah CPF	\$500m	300~400MW	2027(Dec)
	ARAMCO による Safaniya 製油所向け電力供給の為の Co-generation 設備計画。			
34	Sadara - Sadara Independent Steam and Power Plant (ISPP) 450MW	\$500m	400~450MW	2027(Dec)
	ARAMCO と Dow Chemical(米) 合併の Sabara Chemical Company が Jubail に建設予定の Co-Generation プラント。 以下がショートリストされている; -Marafiq -JV of Abu Dhabi National Energy Company & JERA -Aljomaih Energy & Water Co Ltd			
35	SEC - TC-2 to new Diriyah Gate-2 BSP U/G Cable 380kV	\$350 m	380kV (送変電)	2027(Jul)
	リヤド近郊の変電所間地下送電線敷設案件。 契約スコープ概要は以下; 1. Installation of a 380kV underground cable (route length 189 km) 2. Construction of 380kV underground cable circuits 3. Installation of copper conductors 4. Installation of super clean XLPE cables circuits 5. Installation of the copper metallic sheath 6. Civil works			
36	SPPC - Independent Battery Energy Storage System (BESS ISP) (Group 1) SPPC - Al-Kahafa BESS ISP 500MW	\$250m	500MW	2028(Nov)

	<p>SPPC の BESS (Battery energy storage system)導入計画。 ISP(Independent storage provider)による BOOT 案件(Hail Province)。 PQ 通過者は以下; Abu Dhabi Future Energy Company (Masdar), Abu Dhabi National Energy Company (TAQA), ACWA Power, Akaysha Energy, China Energy Overseas Investment Company, China Power Engineering Consulting Group International Engineering Co, China Southern Power Grid International Co., Cox Energy EPC, Electricite De France (EDF), Envision Energy Co, FRV-X Renewable, International Power S.A., JERA Nex, Jinko Power (HK) Co, Korea Electric Power Corp(KEPCO), Marubeni Corporation, Pro -Power Investment, Samsung C&T Corporation, SPIC Huanghe Hydropower Development Co., Total Energies Renewables SAS, X -ELIO Energy and the following companies have been prequalified for managing category: Al Gihaz Holding Co., Al Jomaih Energy & Water Co., Alfanar, FAS Energy, GCL Intelligent Energy Co, Gulf Energy Development Public Company, Nesma Renewable Energy, POSCO International, Power Construction Corporation of China (POWERCHINA), Saudi Electricity Company, Shell Overseas Investment BV, Sumitomo Corporation.</p>			
37	<p>SPPC - Independent Battery Energy Storage System (BESS ISP) (Group 1) SPPC - Al Muwyah Bess ISP 500MW</p>	\$250m	500MW	2028(Nov)
	<p>SPPC の BESS (Battery energy storage system)導入計画。 ISP(Independent storage provider)による BOOT 案件(Makkah province) PQ 通過者は上記に同じ。</p>			
38	<p>SPPC - Independent Battery Energy Storage System (BESS ISP) (Group 1)SPPC - Haden Bess ISP 500MW</p>	\$250m	500MW	2028(Nov)
	<p>SPPC の BESS (Battery energy storage system)導入計画。 ISP(Independent storage provider)による BOOT 案件(Makkah province) PQ 通過者は上記に同じ。</p>			
39	<p>SPPC - Independent Battery Energy Storage System (BESS ISP) (Group 1) SPPC - Al-Khushaybi BESS ISP 500MW</p>	\$250m	500MW	2028(Nov)
	<p>SPPC の BESS (Battery energy storage system)導入計画。 ISP(Independent storage provider)による BOOT 案件(Qassim Province) PQ 通過者は上記に同じ。</p>			